

平成30年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別		
								自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	知識	活用	
①	1	(1)		生命	中1	(1) ア (ア) 生物の観察	観察記録の仕方などの技能を身に付け、生物の調べ方の基礎（ルーペの使い方）を習得していること。			○		○		
②		(2)		生命	中1	(1) イ (ア) 花のつくりと働き	花のつくりの共通性を理解していること。				○	○		
③		(3)		生命	中1	(1) イ (ア) 花のつくりと働き	スケッチから複数の植物について、花のつくりの共通性について理解していること。				○	○		
④		(4)		生命	中1	(1) イ (ア) 花のつくりと働き	花のつくりの共通性から、果実を判断していること。		○				○	
⑤		(5)		生命	中1	(1) イ (ア) 花のつくりと働き	花のつくりの多様性に関心をもち、意欲的に探究しようとしていること。	○						○
⑥	2	(1)		粒子	中1	(2) イ (ア) 物質の溶解	質量パーセント濃度について理解していること。				○	○		
⑦		(2)		粒子	中1	(2) イ (ア) 物質の溶解	質量パーセント濃度を求める計算方法を身に付けていること。			○		○		
⑧		(3)		粒子	中1	(2) イ (イ) 溶解度と再結晶	温度が変化しても質量パーセント濃度は変化していないことを溶解度曲線から推論できること。		○				○	
⑨	3	(1)		地球	小6	B (5) 月と太陽	観察記録から同じ時刻の月の形や位置を推論できること。		○				○	
⑩		(2)		地球	小6	B (5) 月と太陽	月は日によって形が変わり、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解していること。				○	○		
⑪		(3)		地球	小6	B (5) 月と太陽	観察記録の結果から満月の位置を推論できること。		○				○	
⑫		(4)		地球	小6	B (5) 月と太陽	月に興味をもち、意欲的に調べようとしていること。	○					○	
⑬		(5)		粒子	中1	(2) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	身の回りの物質を調べる実験方法を身に付けていること。			○		○		
⑭		(6)		粒子	中1	(2) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	密度の求め方について理解し、計算方法を身に付けていること。			○		○		
⑮		(7)		粒子	中1	(2) ア (ア) 身の回りの物質とその性質	密度の値から物質を特定するとともに、様々な金属の性質から日常生活の利用について推論できること。		○				○	
⑯	4	(1)		エネルギー	中1	(1) ア (ア) 光の反射・屈折	光の反射の規則性について理解していること。				○	○		
⑰		(2)		エネルギー	中1	(1) ア (ア) 光の反射・屈折	光の規則性について理解し、光の進み方について推論できること。		○				○	
⑱		(3)		エネルギー	中1	(1) ア (ア) 光の反射・屈折	半円ガラスでの光の進み方について理解していること。				○	○		
⑲		(4)		エネルギー	中1	(1) ア (ア) 光の反射・屈折	実験結果から考察し、ガラスビーズでの光の進み方を、適切な語句を用いて説明できること。		○				○	
⑳		(5)		エネルギー	中1	(1) ア (ア) 光の反射・屈折	反射の規則性や実験のまとめをもとに、ガラスビーズでの光の進み方を正しく作図できること。			○		○		

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。